
いつも観察者な男子が主人公になったら

彩

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

いつも観察者な男子が主人公になつたら

【NZコード】

N9486X

【作者名】

彩

【あらすじ】

名前：椿野聖夜（15）

容姿：容姿端麗、黒髪黒目（切れ長）バレナイ程度にワッキスをつけてる

趣味：周りの人の観察。（ほぼ習性）

特徴：黒縁めがね。

“あらすじ”

小学校、中学校と周りの人を観察してきた椿野の話。

「ふうん、斎藤ってそういう趣味があったんだ。」

「だ、誰にも言わないでよね！？」

・ と、まあこんな感じで弱みを握つていきた嫌われるのかと思いまや・・

1、プロローグ

A
M
5
:
0
0

ピピピピピピピピ

「ん〜〜〜」バキボキ

ねみい、あ、ども。俺、椿野聖夜。^{つばなの せいや}ちなみに12月25日生まれだ、
プレゼントは1個だ（Ｔ－Ｔ）今日から開桃高校一年生だ！！
あ、今の言葉でわかると思うんだけど今日は入学式！！

「お兄ちゃん誰に話しかけてんの?」

「読者の旨味を机に決まってんだろ。」

「……頭たいじょふ？お嬢さんか早く降りて」いたが、ひやー。
「はいよー。」

今のは俺の妹で日向、ツンデレ体质だ（笑）
この前なんて「べ、別にあんたのためじやないんだからね！…」とか
言つて・・・・る夢を見た！！
え？嘘つき？苦情は受け付けないぜ！

「聖夜~~~~~！早く降りて氣なわ~こ~！」
「はいは~い~！」

AM5:50
「うわ、やつは強でした。」

「おもむろに」

ふつゝ 今日の朝飯は納豆ご飯（卵付き）。手抜きだなーーー！

あと10分で6時か・・・。出る時間までの間がなげえな・・・。
。いや、もう出よ。

「いつでもま～す。」
「いつひりひしゃーい。」

「○○からは通学の手順（？）の説明をしよひ、まよ○○線に乗って
？？駅で降りる。んで、バスに乗つて
開桃高校前で降りて徒步1分。合計で30分弱だ！！
・・・・・早く着きすぎたああああーー！30分弱つてわかつてん
じやん！！
なんでこんなに早く着いてしまつたんだ！！
最悪・・・・・！！
あ～暇だな・・・誰か来ないかな・・・

1、プロローグ（後書き）

読んでくださいありがとうございます。

まだ、観察者視点にはなりません。次話ぐらいからかと思われます
！！

それよりなにより観察者視点に慣れません！－！

どうしよう・・・。

2、厄日か！？

「おはよー！」ぞこます、開桃高校に入学する方ですかね？」

一七九、批評

誰だ
・
・
・
・
・

知らない相手にこんなにフレンドリーってどういうことなんだ・・・。

「あ、すいませんいきなり」

（本當たよ） さいとうくわな
「え、たいじょふですか？」

あたし 芦原紅那 でしょです よねこく

「俺は椿野聖夜つていいます、よろしく。」

はい、会話しゅーりょー

「へー、聖夜つていうんだ！！てことは12月25日生まれ？」

「そうだけど……。」

「そ、うなんだあ！－！私はね9月7日生まれなの－－！」

だからなんだああああああああ！？早く人いつぱい来ないかな！？
門開かないかな！？俺は他人の観察が趣味なんだよ！？目立っちゃ
ダメなんだよ！？話すより観察なんだああああああああああ！？！？はあ

はあ・・・・。心の声で「んなに疲れるつて歳か?

「ねえねえ、聖夜くんはさあ・・・」

すでに名前呼びー!?この人シッコ!!!アーニング多すきだじゅねえー!?

「なんの部活入る?」

「まだ決まってないよ？（んなもん決まってねえよ！）斎藤さんはどうなの？」

「え・・・・? なんで?」

え？ なんでこてなんで？

なんなの、この子！？知り合つたばつかだからに決まつてんだろ！！！

「いや、知り合つたばかりでしょ？俺ら？だから、もうちよつとお互いの事を知つてから……。」

あれ? なにこのお見合い的発言!?

「そつかあ、でもあたしは紅那つて呼んでくれてかまわないから、呼んで？」

俺がかまうんです！！なんだろーこの困ったチャンは！！！

「もしかして、聖夜くんって呼ばれるのやだ？」

メンヘラ・・・、正直でいいや。

「嫌いやないが、君のよつた姿の整つた子と話してると田立つちやうんだよね。俺、田立つの嫌いだから、話してゐるの見られたら大変でしょ？だから話しかけ何でほしいし、名前で呼ばないでほしい。

L

よし、言つた！－！これでこの子もはなしかけて来ないだろ！－！嫌じ
やないのは本当だしな！－！

見しよう！
チラッ

• • • • • • • • • • • • •

え!? なんて泣いてんの! ?

卷之三

困るじやん！！！男は女の涙に弱いんだって！！

「だつて、だつてええええ・・・・・・・。

「な、なに！？俺なんか悪いことした！？確かにキツイと言つた
ナゾ！！！」

「聖夜くん・・・、ツバキノくんがあたしのこと嫌いなのかなっ

「思」

「なんでそうなる！！！嫌いじゃないけどさあ！！！」

「はっ！？バキ！…ぐつ…・・・・・てえ・・・・・」

なんなんだよ、今日!!厄日か!?困ったチャンその2も来るしさあ、その人にグーで殴られるしさあ・・・・・。つーか、めっちゃいてえ・・・・・!!

「紅那、大丈夫!? 何されたの…? 変な」とされなかつた…? あん
た紅那に何したの! ?
「俺! ? 何もしてねえよ…!」
「じゃあなんで紅那が泣いてんのよ…!」
「玲! ? 誤解だよ! ?」
「じゃあなんで泣いてんの?」
「あの、その…・・・／＼」
「なぜ赤面する…?」

何なんだよ、ちくしょおおおおおおおおおおおおおおおお…! ! !

2、厄日か！？（後書き）

「どうにかなるよな！！てか何が何でもどうにかする！！！」
の方に力を入れるので、不定期更新となります。
次話もよろしくお願ひします！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9486x/>

いつも観察者な男子が主人公になったら

2012年1月8日18時51分発行